



2024-2025
No.1773
2024.12.12

会長：金井康二 幹事：古池好幸
 会員数：50(内2名特別会員) 会場出席：34 欠席：16
 出席率：70.83% 前回出席率：83.33%
 点鐘：金井康二 会長 司会：原澤ふじ子 SAA
 ロータリーソング：沼田中央ロータリーの歌 (ソングリーダー：北野浩司郎)
 例会場：ホテルペラヴィータ 2F 18:30～

会長の時間

金井康二 会長



皆さん、こんばんは。本日の例会は、小澤委員長率いるクラブ管理・運営委員会の皆さんが設営してくれました。大変な苦勞をされたと思います。この場をお借りして感謝申し上げます。

さてクリスマスという事で、1905年にアメリカで書かれた小説をご用意致しました。ご存知の方も大勢いると思いますが、ネタを明かさないうで下さい。その小説の題名は『賢者の贈り物』といい、新約聖書のエピソードを下敷きにして書かれた作品です。内容は、クリスマスの日に若い貧しい夫婦が、お互いにプレゼントをする際に起きた行き違いの物語です。

その若い夫婦は貧しい日々を送っていました。それでも夫のジムは、祖父から父へ、そして自分へと受け継がれた時計を大切に持っていました。妻のデラは美しく長い髪が自慢でした。そして、その時計と美しい髪が夫婦にとり数少ない誇りでした。

クリスマスが近づきましたが、お互いにプレゼントを買うお金がありませんでした。そこで妻デラは、ジムの大切な時計の鎖を買うために決心をしました。それは自分の大切にしている美しく長い髪を売ってお金を作ることでした。夫のジムの方は、妻のために時計を売って、長い髪に飾る宝石のついた櫛をプレゼントしようと考えていました。

しかしプレゼントを交換する時には、ジムの時計は無く、デラには櫛を留めるだけの髪の毛がありませんでした。そうです、お互いのプレゼントは無駄になってしまいました。その意味から、この二人は愚かな事をしたといえました。でも二人は、お互いの大切なプレゼントを未来のためしばらくしまっておこうと考えました。

愚かに見えるこの行き違いは、未来に向かう若い二人の「思いやり」とも見えます。皆さんは、どうお考えになりますか。

今日はクリスマス家族会です。日頃の疲れを忘れて大いに楽しみましょう。

幹事報告

古池好幸 幹事



- ①先週の例会で、能登半島豪雨災害義援金をお願いし、23,000円が集まりました。クラブより27,000円をプラスし、50,000円を地区に送金致しました。
- ②当クラブ育英奨学金制度に2名の応募があり、厳正な書類審査の結果、2名とも書類審査に合格し、来週19日に面接予定です。
- ③先週の理事会の主な内容。2月の例会プログラムの承認。根岸伊左夫君が11月30日をもって退会。
- ④各クラブから例会変更のお知らせが届いています。メイク等検討されている方は幹事まで連絡下さい。

ソングリーダー

北野浩司郎 会員





故津久井茂会員の息子さんから
たくさんのお白菜が差し入れさ
れました

ビンゴの賞品がたくさん！

スマイルBOX 報告

小林若葉 委員

金井 康二・古池 好幸

- ①12月10日に行われた、大根収穫体験教室に参加して頂いた会員の皆様、そして設営して頂いた奉仕プロジェクト委員会の皆様、大変にご苦労様でした。当日の天気は快晴で風もなく、参加した園児95名は泥まみれになりながら大きな声で元気に大根掘りをしました。又、翌日の上毛新聞にはその内容が掲載されました。公共イメージの宮田委員長いつもありがとうございます。
- ②本日は、クリスマス家族会です。クラブ管理・運営委員会の皆さん、大いに楽しませて頂きます。

小澤 博之

クリスマス家族会にご参加頂きありがとうございます。今日は、思いっきり食べて飲んで楽しんで下さい。

本山 佳宏

本日はクリスマスケーキをご利用頂きありがとうございました。この度、川場村産コシヒカリの「雪ほたか」で仕込まれた糎を使ったマドレーヌを試作しました。糎のやさしい風味の自然の甘さのお菓子をお召し上がり下さい。

齋藤 豊

本日はワインのご利用ありがとうございます。楽しい会になりますように！

クリスマス家族会



茂木清七会長エレクトより「乾杯！」



高橋佳代さんたちによる楽しい歌と演奏♪





トナカイ登場！
そして
サンタさんも
やって来た！



最後は恒例の「手につないで」



締めは石坂一男副会長

